広報あくね　2026年10月号（10月15日発行）/ 通巻第957号

帰ってきたくなる 行ってみたくなる 東シナ海の宝のまち

阿久根



阿久根で子育てしよう。

10

主な記事

（特集）阿久根市子育て応援すごろく・・・・・・・・・・・・ 2
福祉のつどい2026、あくね新鮮おさかな祭り・・・・・・・ 7
鹿児島県内で初！電子投票が始まります・・・・・・・・・・ 12

2026 No.957

Photo 阿久根っ子

特集

阿久根市 子育て応援すごろく



START

阿久根市で結婚・子育てが始まります。

結婚新生活支援補助金

R8.1 ～ R9.2 に結婚した夫婦に住居費用最大 60 万円を補助します。

不妊治療等費助成

一年度あたり最大 30 万円を助成します。

不妊治療等交通費助成

不妊治療の通院 10 回分の交通費を助成します。

妊娠おめでとう！

妊娠届出書を提出して母子健康手帳をもらいましょう。



妊婦支援給付金（1回目）

妊娠届出書提出時に５万円を給付します。

医療相談アプリ LEBER

24 時間 365 日スマホからいつでも無料で医師に相談できます。

妊婦健康診査

妊娠週数に合わせて、産婦人科を受診します。

妊婦訪問・面談

妊娠８カ月頃に保健師や助産師が訪問して相談に応じます。

妊婦歯周病検診

市内の協力歯科医院で、無料で歯周病検診が受けられます。

両親学級

もく浴や骨盤ケア、妊娠中の食事など元気な赤ちゃんを迎える準備を学べます。



応援 BOX プレゼント

妊婦訪問・面談の際に、
① カフェインレス飲み物セット
② 保湿ボディケアクリーム
③ 授乳ケープ
の中からひとつプレゼント

妊産婦交通費助成

出産に伴う分娩取扱施設への１往復分の交通費を助成します。

出産おめでとう！

待ちに待った赤ちゃんとの出会いは感動的。みんなで子育てを応援します。

問い合わせ

出会い・結婚支援	企画推進課 地域振興係	☎ 73-1215
妊娠・出産・産後	こども保健課 こども家庭係	☎ 79-3039
児童手当・医療費 保育所など	福祉課 児童福祉係	☎ 73-1248

その他の支援

ひとり親

障がい児



保育料の完全無償化

0歳から年長までの保育料を完全無償化しています。

発達相談・ことばの相談

臨床心理士や言語聴覚士が相談に応じます。

離乳食教室

生後５～６カ月頃に管理栄養士から離乳食の作り方を学べます。

乳幼児健診

３カ月から３歳まで乳幼児健診があります。

こんにちは赤ちゃん訪問

生後２～３カ月頃に民生委員がご自宅に訪問し、健診の案内や絵本をプレゼントします。

このほかのサポートや支援も次ページに続きます



産後ケア

助産所への短期入所や通所、ご自宅への助産師の訪問が利用できます。初回５回は無料です。

産後ケア応援券

助産師による乳房ケアや育児相談に使用できる券を 20,000 円分交付します。

予防接種

２カ月頃から**予防接種**が始まります。



妊婦支援給付金（２回目）

子どもの数 × ５万円を給付します。

新生児・乳児訪問

生後１カ月頃に保健師や助産師が訪問して相談に応じます。

PICK UP!

子育て支援コンシェルジュ

妊娠中から小学校就学までの間、訪問・電話などにより保健師や助産師が妊娠・出産・子育てについて相談に応じます。悩み事があれば何でも相談してください。

こども保健課　こども家庭係　☎ 0996-79-3039

医療費無料

18 歳まで医療費の自己負担分の支払いはありません。

※県外の医療機関分は、支払い後に申請が必要です。

児童手当

0 ～ 2 歳　15,000 円
3 ～ 18 歳　10,000 円
第 3 子以降 30,000 円
18 歳まで給付します。

出生祝い商品券

出生お一人につき 10 万円分の商品券を支給します。

どうしても休めないとき

病児保育

利用には事前登録が必要

子どもが病気やけがで集団保育ができず、保護者も仕事などで保育できない場合に一時的にお預かりします。

実施施設 広域医療センター病児保育室　海の子
（広域医療センター駐車場隣接）

開所日時 （祝日を除く）月曜～土曜　8:00 ～ 18:00

利用料 1日 1,000円、半日 500円

詳しくはこちら



屋内で遊びたいとき

子どもの遊び場 うこっこ広場

場所 大川地区公民館２階（旧大川中学校）　**時間** 平日 9:00 ～ 16:30　**利用料** 無料



9/1 来場者が500人に達しました！

500人目の来場者となったのは、渋谷一颯（いっさ）ちゃんでした。記念品として、阿っくんグッズやおもちゃを贈りました。母親の愛子（あいこ）さんは「暑い中でも幼い子どもが安全に遊べるので、繰り返し利用したいです。子どもは滑り台とままごと遊びが気に入っています」と笑顔で話しました。

第２弾として、令和８年度中に３～６歳を対象とした遊べる教室を新たに整備する予定です。施設の利用は無料ですので、ぜひお気軽にご利用ください。



仲間づくりに

子育てサークル

サークル名	開催日	時間	場所
あひるサークル	第１水曜	9:30 ～ 11:30	うこっこ広場
ひよこサークル	第１・第３火曜	9:30 ～ 11:30	折多地区集会施設
わかばサークル	第１・第３金曜	9:30 ～ 11:30	折多地区集会施設
こあらサークル	第２・第４月曜	9:30 ～ 11:30	うこっこ広場
たまぴよサークル	第２・第４火曜	10:00 ～ 12:00	西目地区集会施設
カンガルーサークル	第２・第４水曜	9:30 ～ 11:30	農村環境改善センター



悩みを相談したいとき…

学校生活、人間関係
家庭環境、虐待…

市の窓口

市の家庭児童相談室では、子育てや家庭に関する不安・悩み・児童虐待などの相談をお受けし、問題解決をサポートします。秘密は厳守されますので、ひとりで悩まずご相談ください。

▶ 阿久根市家庭児童相談室　☎ 73-1248

詳しくはこちら

無料相談所

臨床心理士の専門相談員が相談をお受けする**「子どもと家庭に関する無料相談所」**を毎月１回開設しています。

▶ 鶴見分館・10:15 ～ 15:00 / 相談無料
事前に家庭児童相談室へ予約が必要です。



福祉課 家庭相談員

子育てをするなら、自然に囲まれた環境がいいと思い、千葉から阿久根にUターンしました。海や自然が身近にあり、人との距離も近い阿久根で、子どもたちがのびのび育っていけることに魅力を感じています。



大戸さんご家族
匠（たくみ）さん、佳美（よしみ）さん、亘（わたる）くん、陽（はる）ちゃん

阿久根で子育てしています



松岡さんご家族
誠（まこと）さん、志帆（しほ）さん、虹心（にこ）ちゃん

保育料や医療費の負担がないことは、子育て世帯にとって、とてもありがたいです。安心して子育てができ、阿久根での毎日を楽しく過ごしています。

赤ちゃんが生まれて、いよいよ始まる子育て。
授乳のこと、赤ちゃんのお世話のこと、産後のお母さんのこと。

「これで大丈夫かな？」

「どうしたらいいんだろう？」

子育て中は、ささいな不安や疑問がふと出てきます。
そんな子育てのスタートに寄り添ってくれるのが、助産師さんです。



助産院は、赤ちゃんがいるお母さんだけでなく、女性のライフサイクルを通して、いつでも気軽に相談できる場所です。その人がその人らしくいられるように、ありのままを受け止め、寄り添います。

育休のときの過ごし方などお父さんからのご相談もよくいただきます。カップルでのご利用も大歓迎です。「こんなこと聞いてもいいのかな」と小さなことで一人で悩むより、気軽に話してください。



森 沙弥香（さやか）さん
助産院ぴりか（pirka）
波留 2953
090-1199-6056

下田 智子（ともこ）さん
Midwifery 助産院 Umi
波留 627-6
080-5256-1103



阿久根市子育てガイドブック

akune_kodomo
健診の案内や子育てに役立つ情報を発信中！



フォローしてね♪

市ホームページ
「子育て・教育」

阿久根市
AKUNE City

ギャラリー賞 決定

第28回あくね洋画展

第28回あくね洋画展に出品された作品のうち、来場者の投票で選出された「ギャラリー賞」受賞作品を紹介します。

一般・高校生の部



『石橋のある風景』
安田勝利（阿久根市）



『秋光』
斉藤絹子（出水市）



『Kou』
橋元久斉（出水市）

ジュニアの部



『私の好きなこと』
佐多美怜（川内南中３年）



『つよいぞ　ざりがに』
安田悠靖（米ノ津東小１年）



『友達』
ピネダ悠聞トゥラウィリ
（アイラブ児童･幼児ART教室中学１年）



一般・高校生の部
ギャラリー賞受賞者

阿久根市ふくしまつり

福祉のつどい 2026



11月14日(土)

風テラスあくね

10:00 ～
社会福祉功労者表彰
日頃から地域福祉活動を行っている方を表彰

10:40 ～ 12:00
講演



「地域でつながりを育もう」
認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター
むすびえ公共政策アドバイザー
湯浅 誠(まこと) さん

12:00 ～ 14:00
展示・体験コーナー

- 無料 100 食限定！食改さん「減塩カレー」
- 無料 100 食限定！ちいき食堂「親子丼」
- キッチンカー出店
- 市内福祉事業者物販 など
- 手作りカーリング体験
- ストラックアウト＆射的
- 福祉用具、認知症関連、手話関連、放課後児童クラブの展示 など

問い合わせ先　• 阿久根市社会福祉協議会　☎ 72-3800　• 阿久根市福祉課　福祉係　☎ 73-1240

先着100名様
1,000円以上のお買い上げで伊勢海老汁の交換券プレゼント！

第32回

あくね新鮮おさかな祭り



11月8日(日)
9:00～14:00

会場
北さつま漁協本所 事務所下

内容
- 水産物・農産物・地産品・加工食品販売
- 飲食ブース出店
- ステージイベント
- 展示ブース

ステージイベント
- Vivace（ビバーチェ）
- 蓮華保育園

主催　あくね新鮮おさかな祭り実行委員会

阿久根市水産研究会・市環境水産課
☎ 73-1162

これからも家族で力を合わせて
春田家が家族経営協定



赤瀬川・折多地区でキヌサヤやブロッコリー、甘藷などを生産する春田幸一（こういち）さん・ひとみさん夫婦と息子の春田幸也（こうや）さんが家族経営協定を締結し、9月1日に市役所で調印式を行いました。

この協定は、家族間で経営方針や役割分担などを話し合い、互いに意欲とやりがいを持って農業経営に取り組むことを目的としたものです。

春田幸一（こういち）さんは「家族で共同で経営するための新たなスタートを切る、大切な節目を迎えることができました。家族一丸となって、皆さんのご指導をいただきながら頑張っていきたいです」と決意を述べました。

救急現場の対応力向上を目指し
阿久根地区消防組合救急総合シミュレーション訓練



9月8日、長島町の東分（あずま）遣所で「第3回救急総合シミュレーション訓練」を実施しました。この訓練は、多様化する救急現場での迅速・的確な観察や処置能力の向上を目的としています。

当日は阿久根消防署・東分遣所・長島分遣所の救急隊4隊12名が参加。意識障害や心筋梗塞、交通事故によるけがなどを想定し、現場での観察から救急車内での処置、医療機関への引き継ぎまで一連の活動を実践しました。

訓練後には活動を振り返り、対応や連携について意見を交わしました。今後も地域の皆さまの安心・安全を守るため、救急活動の技術向上に努めていきます。

認知症を知り、ともに歩む
若年性認知症を知る講演会・認知症サポーター養成講座





9月12日、鹿児島県若年性認知症支援コーディネーターの堀之内広子（ひろこ）さんを講師に、「若年性認知症を知る講演会」を開催しました。若年性認知症は、18歳から64歳までに発症する認知症で、認知症になる前段階の軽度認知障害は、早期発見と適切な対策で、認知機能が正常な状態に戻る可能性があることを紹介。「約束の日時や場所を間違える」「感情の起伏が激しくなる」など、これまでと違う変化に気付くことが大切と呼びかけました。

18日には、「認知症サポーター養成講座」も開催し、認知症の治療や予防、認知症の方への接し方などについて学び、参加者は理解を深めました。



akune_furusato

南国交通株式会社さんの公式キャラクター
にゃんごくん が阿久根に遊びに来てくれたよ！
一緒にダンスを踊ったり、いろんな対決をしたから、
Instagram を見てね～！





阿久根市内の小中学生にクリアファイルを、小学生にはトレカもプレゼントしたよ！ぼくと一緒に勉強頑張ろう！



工事の様子をご紹介します

新図書館の建設現場では、基礎工事の最終工程となるコンクリート打設が行われました。コンクリート打設とは、これまでに組まれた鉄筋のまわりに「型枠」をはめ込み、その中に生コンクリートを流し込む作業です。作業の開始時には、コンクリートの受入検査を入念に行い、打設作業に取り掛かります。





コンクリートは、時間が経つと固まり始めるため、打設を始めると途中で止めることが難しい工程です。

また、高いところからコンクリートを流し込むと、材料が分離したり、隅々まで行き渡らないことがあります。そこで、専用の機械で適度に振動を与えながら、コンクリートが均一になるように流し込みます。振動によって、コンクリート内部の余分な空気を追い出し、密度を高めることで、基礎の強度を確保します。

今回使用したコンクリートの量は、約 275 ㎥（大型ミキサー車・約 60 台分）にもなる膨大な量です。

一日で作業を終えるため、コンクリートを遠くまで送ることができる「コンクリートポンプ車」を２台使用し、作業員も二手に分かれて、連携しながら打設作業を行いました。





コンクリートが固まり、囲っていた型枠を外すと、きれいに整った基礎が姿を現しました。これから長い間、新図書館を支える頑丈な基礎です。建物が完成する頃には、土の中に隠れて見えなくなってしまうので、今しか見ることのできない基礎の様子を、ぜひ風テラスあくねから覗いてみてください。

人事行政の運営状況を公表します

市の人事行政を運営する上で、より公正で透明性を高めるため、人事行政の主な内容をお知らせします。

問 総務課　職員係　☎73-1212

1　職員の任免および職員数に関する状況

①採用者数と退職者数

令和８年度	職員数（R8.4.1 現在）	214 人
	うち新規採用者数	8 人
	うち新規再任用者数	0 人
	うち職員派遣などによる異動者数	0 人
令和７年度	職員数（R7.4.1 現在）	210 人
	退職者数	4 人

②部門別職員数の状況（各年４月１日現在）

部門＼区分		職員数 令和７年度	職員数 令和８年度	対前年増減数
一般行政部門	議会	4	4	0
	総務・企画	57	60	3
	税務	11	11	0
	民生	24	24	0
	衛生	16	16	0
	労働	0	0	0
	農林水産	22	21	▲1
	商工	11	11	0
	土木	20	22	2
	小計	165	169	4
特別行政部門	教育	24	24	0
	小計	24	24	0
公営企業等会計部門	病院	0	0	0
	水道	7	7	0
	その他	14	14	0
	小計	21	21	0
合計		210	214	4

2　職員の人事評価の状況

令和７年度は、業績および能力の各項目について人事評価を行いました。人事評価の実施により、職員の主体的な業務遂行および能力開発を促進し、職場の活性化と効果的な人材育成を推進することとしています。

3　職員の給与の状況

①人件費の状況（総務省地方財政状況調査）

区分	住民基本台帳人口	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
令和7年度	17,639 人	14,229,162 千円	634,810 千円	2,160,949 千円	15.2%

②一般職

平均年齢、平均給料・給与月額（令和８年４月１日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	39.3 歳	309,500 円	349,700 円

平均給料月額…令和８年４月１日現在における職種ごとの職員の基本給の平均。

平均給与月額…給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額の合計。

期末勤勉（令和７年度）

区分	６月期	12 月期	計
期末手当	1.25 月分	1.275 月分	2.525 月分
勤勉手当	1.05 月分	1.075 月分	2.125 月分

退職手当（令和８年４月１日現在）

支給率	自己都合	勧奨・定年
勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置３％～45％加算	
退職時特別昇給	無	

③特別職（令和８年４月１日現在）

区分	給料・報酬	期末手当（令和７年度支給割合） ６月期	12 月期	計	退職手当	支給時期
市長	800,000 円	1.725 月	1.775 月	3.5 月	給料×（在職月数 /12）× 4.8	1期ごとに支給
副市長	634,000 円				給料×（在職月数 /12）× 3.6	
教育長	587,000 円				給料×（在職月数 /12）× 3.6	
議長	409,000 円				―	―
副議長	326,000 円					
議員	303,000 円					

④ラスパイレス指数の状況（各年４月１日現在）

区分	令和７年	令和６年	令和２年
阿久根市	96.2	95.2	95.3
全国市平均	98.7	98.6	98.9
県内市平均	98.2	97.9	98.1
鹿児島県	96.9	96.3	96.2

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を 100 とした場合の地方公務員の給与水準を示す指標です。

4　職員の勤務時間その他の勤務条件の状況（令和８年４月１日現在）

区分	状況
勤務時間	月～金曜日　午前８時 30 分～午後５時 15 分（７時間 45 分）
休憩時間	上記勤務時間内に 60 分
勤務を要しない日	国民の祝日、土曜日、日曜日、12 月 29 日～１月３日
年次休暇	１年につき 20 日付与。現年度付与分まで翌年度に繰り越し可能。 （令和７年平均取得日数　１人あたり 11.8 日）
その他の休暇など	病気休暇、特別休暇、育児休業など

5　職員の休業に関する状況（令和７年度）

区分	人数	制度内容
育児休業	６人	３歳に満たない子を養育するために休業することができる
部分休業	１人	小学校就学前の子を養育するために休業することができる

6　職員の分限および懲戒処分の状況（令和７年度）

区分	人数	理由
分限処分	２人	心身の故障
懲戒処分	１人	道路交通法違反

分限処分…職員がその職責を十分に果たすことができないときに、職員の意思に反する不利益な取り扱いを認めるものであり、公務の能率の維持と適正な行政運営の確保を目的としています。

懲戒処分…一定の義務違反を行った職員に責任を問うための制裁であり、規律と秩序の維持を目的としています。

7　職員の服務の状況

地方公務員法第 30 条の規定により、職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、職務遂行にあたっては、全力を挙げてこれに専念しなければならないとされています。この服務の根本基準を実行するために、職員には地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- 法令および上司の職務上の命令に従う義務
- 信用失墜行為の禁止
- 秘密を守る義務
- 職務に専念する義務
- 政治的行為などの制限
- 争議行為などの禁止
- 営利企業などへの従事制限

8　職員の退職管理の状況（令和７年度）

退職者数	うち再就職者数		
	再任用職員	会計年度任用職員	その他（民間企業、自営業など）
４人	０人	１人	３人



9　職員の研修の状況（令和７年度）

研修実施機関	研修区分	修了・受講人員
自治研修センター	一般研修	53 人
	特別研修	９人
その他の研修機関	市町村アカデミー、全国市町村国際文化研修所実施の研修	４人
	その他研修	16 人
市	市が単独で実施する独自研修	780 人
	延べ人員	862 人

平成 17 年に策定した「阿久根市人材育成基本方針」では、「未来創造型職員」をテーマに、自己啓発、職場研修、職場外研修の３つを研修の大きな柱と位置付け、人材育成を推進してきています。

一般研修では、新規採用職員や勤務年数に応じた研修、係長以上を対象とした研修に参加させ、特別研修ではコーチングスキルや簿記研修などに参加させました。

そのほか、市町村アカデミーや各課所管の研修、市単独で実施する人権啓発研修やメンタルヘルス研修も行っています。さらに、総務省や鹿児島県への派遣研修を通じ、先進事例の学習や人脈形成を図り、市政運営や人材育成に生かしています。

10　職員の福祉および利益の保護の状況

①職員の健康診断の状況（令和７年度）

区分		受診者数
定期健康診断		310 人
人間ドック	２日ドック	36 人
	１日ドック	37 人
	脳ドック	８人
	節目ドック	７人

受診者には会計年度任用職員職員を含みます。

②公務災害補償制度（令和７年度）

加入団体	災害件数	災害の内容
地方公務員災害補償基金鹿児島県支部	１件	ごみを処分する際に、カッターで指を負傷した。

11　勤務条件に関する措置の要求などの状況（令和７年度）

勤務条件に関する措置の要求	０件
不利益処分に関する審査請求の状況	０件

「阿久根市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、人事行政の運営などの状況について毎年公表しています。詳しい内容は、市ホームページをご覧ください。

鹿児島県内で初！

書かずに
タッチする投票

電子投票
が始まります。

令和8年12月20日執行　阿久根市長選挙

これまでの**手書き投票**から、
タッチパネルを用いた**電子投票**に変わります。

Q　スマホやインターネットで投票するの？

A　投票所に備え付けのタブレットで投票します。

これまで投票用紙に手書きで候補者名を書いていましたが、投票所に備え付けのタブレットに表示されている候補者名をタッチペンで選び、投票します。

Q　電子投票は、誰に投票したか分かるの？

A　誰がどの候補者に投票したかは分かりません。

投票内容は暗号化され、誰がどの候補者に投票したか分からない仕組みになっています。投票の秘密はこれまでと同じように守られます。

Q　データの信頼性は大丈夫ですか？

A　総務省の技術的条件の適合を受けています。

ネットワークには一切接続しないため、外部からのデータ改ざんはできません。万が一に備え、データはUSBメモリとSDカードに二重で保存されます。

電子投票説明会・体験会

本番前に体験してみよう！

事前の予約は不要ですので、近所の皆さまとお誘い合わせの上、お気軽にお越しください。
詳細は、広報あくね11月号でお知らせします。

説明会

市内8カ所全ての地区で開催します。

阿久根、赤瀬川、鶴川内、山下、折多、西目、大川、脇本

体験会

市内77区全ての公民館などを巡回して開催します。操作方法を担当者が丁寧にご説明します。

40歳以上で国保に加入している方へ

問 市民課　国保係　☎73-1224

特定健診の
「情報提供票」・「個別健診受診券」をお送りしています！

通院中の方へ

定期的に血液検査などを受けている方は、次回の受診時に**「情報提供票」**を医療機関の窓口に出すだけで、特定健診を完了できます。追加検査（無料）が必要な場合もあります。あなたの健康維持のために、ぜひご提出ください。

期間　令和９年３月31日㈬までの診療日

医療機関

- 鹿児島県医師会に加入している全ての医療機関
- 熊本県水俣市芦北（あしきた）郡医師会に加入している医療機関の一部

自己負担額　無料

通院していない方へ

生活習慣病の予防に、個別健診を利用しませんか？ご希望の医療機関に電話予約の上、お手元の**「個別健診受診券」**を持って受診してください。早期発見が健康の秘訣です。

期間　令和９年１月31日㈯までの診療日

医療機関　出水郡医師会の協力医療機関

自己負担額　70歳未満1,500円、70歳以上700円

職場健診を受けた方へ

今年度に受診した職場健診の結果を市に提供いただくことで、特定健診を受診したことになります。**「健診結果票」**を市民課 国保係（３番窓口）にご提示ください。

ゲートキーパー養成講座



ゲートキーパーの役割や、悩みを抱える人にどのような支援を行うか一緒に学んでみませんか？

10月29日㈭ 13:30～15:15

場所　風テラスあくね　交流室１・２

予約　不要　お気軽にご参加ください

問 こども保健課 保健予防係 ☎73-1228

ゲートキーパー（命の門番）とは、悩んでいる人に気付き、声をかけてあげられる人のことです。

行政相談委員に相談しませんか

問 総務課　行政係　☎73-1210

行政相談委員は、皆さまの身近な相談相手として役所のサービスや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れを行っています。相談は無料で、秘密は固く守られます。予約は不要ですので、お気軽にご利用ください。　きくみみ鹿児島

日時　10月22日㈭　10:00～12:00

場所　風テラスあくね　交流室４

行政相談委員　髙村和恵（かずえ）さん



行政相談マスコット
キクーン

新築・増改築された家屋は調査が必要です

問 税務課　固定資産税係　☎73-1204

令和８年１月２日から令和９年１月１日までに新築・増改築された家屋には、令和９年度から固定資産税が課税されます。適正・公平な課税を行うため、家屋の現地確認と調査への協力をお願いします。

小規模な倉庫や車庫の新築、サンルームの設置、浴室・キッチンを広げるための母屋の増改築など「建築確認申請が不要なもの」や「法務局での登記が行われていない家屋」も課税の対象となる場合がありますので、このような家屋を新築、増改築された場合は、**12月25日㈮までに税務課 固定資産税係に届け出てください。**

大川出張所でマイナンバーカードの一部手続きができるようになりました

問 市民課　住民年金係　☎79-3122

大川出張所の窓口で、マイナポータルの利用などに必要なマイナンバーカードの一部手続きができるようになりました。

対応可能な手続き※

- 暗証番号の再設定
- 電子証明書の更新

※上記以外のマイナンバーカード関連手続きやマイナポータルの操作支援などは大川出張所ではできません。

手続きできる方　本人のみ（代理人による申請は不可）

持参するもの　マイナンバーカード

マイナンバーカードの交付申請や受け取り、住所変更、代理人によるお手続きを希望の場合は、引き続き、市役所市民課または三笠支所の窓口をご利用ください。



令和８年度結核レントゲン検診を実施します

問 こども保健課　保健予防係　☎ 73-1228

65歳以上の方は法律により年１回の結核レントゲン検診の受診が義務付けられています。

日時　11月17日 ㈫・18日 ㈬
会場　事前にお問い合わせください。
料金　無料
対象　65歳以上の方で、今年６月・８月の肺がん検診を受診していない方

第 55 回　アクネうまいネ自然だネまつり 阿久根市産業祭を開催します

問 産業祭実行委員会事務局（商工観光課）　☎ 73-1114

生鮮食品や特産品など、あくね自慢の味どこいを販売するほか、地元の団体によるステージイベントも開催します。年の瀬恒例のお祭りにぜひご来場ください。

日時　12月12日 ㈯　9:00 ～ 16:00
　　12月13日 ㈰　9:00 ～ 15:00
会場　阿久根総合運動公園内　総合体育館

市内特産品事業者の出店募集！

市内の事業者の皆さまの出店を10月23日 ㈮ まで受け付けています。ご希望の方は、産業祭実行委員会事務局までお問い合わせください。





認知症家族介護者交流会「かたろかい」を開催します

問 介護長寿課　地域包括支援係　☎ 73-1272

認知症の方を介護するご家族同士で交流し、日頃の悩みや不安を共有して負担を和らげるための交流会です。

認知症介護指導者や介護経験者から、日々の介護に活かせる効果的な接し方のヒントも学べます。

日時　10月23日 ㈮　13:30 ～ 15:00（受付13:00）
場所　風テラスあくね　交流室３
定員　８人
申込方法　10月16日 ㈮ までに介護長寿課 包括支援係にお申し込みください。

いつまでも元気で過ごすために「たけのこ教室」を開催しています

問 介護長寿課　地域包括支援係　☎ 73-1272

年齢を重ねても、いつまでも元気で過ごせるよう「たけのこ教室」を開催しています。足腰の筋力を高めるための運動を中心に、口腔機能の向上や栄養改善にも取り組み、生活の質の向上を目指します。

対象者

- 市内在住の65歳以上の方
- 転ぶことへの不安が大きい、筋力が落ちてきた、お茶などでむせることがある、しっかり食べているのに痩せてきたなど、気になることがある方
- 介護保険サービス未申請～要支援２の方で、通所サービスや訪問リハビリを利用していない方（訪問介護や福祉用具貸与のみ利用の場合は参加可能）

日程　毎週木曜日（全15回）
詳細　日程や場所、申し込みのお問い合わせは、介護長寿課 地域包括支援係にお電話ください。

ころばん体操体験会を開催します

問 介護長寿課　地域包括支援係　☎ 73-1272

ころばん体操は、童謡を歌いながら楽しく全身を鍛えることができる体操です。健康運動指導士の先生と一緒に、ころばん体操を体験してみませんか？

日時　①11月24日 ㈫　13:30 ～ 15:00
　　場所：大川小学校　講堂
　　②11月30日 ㈪　13:30 ～ 15:00
　　場所：脇本地区公民館　集会所
持ち物　飲み物、タオル、室内靴
申込方法　11月17日 ㈫ までに介護長寿課 地域包括支援係に電話でお申し込みください。



三次募集 農業用機械・施設の購入費用を補助します

問 農政林務課　農政管理係　☎ 73-1142

農業者の経営を支援するため、農業用機械や設備などを購入する費用を補助します。**募集は先着順となります。**

対象者　次の全てを満たす方

- 市の地域計画の目標地図に位置付けられた農業従事者
- 認定農業者 または 認定新規就農者
- 前年度の農畜産物の申告をしている方

補助内容

①農業用機械・施設

補助対象　１件の購入費用が税抜20万円以上のもの

補助率・限度額　購入費用の３分の１・上限100万円

②スマート農業機械

補助対象　１件の購入費用が税抜10万円以上のもの

補助率・限度額　購入費用の２分の１・上限50万円

※各種要件がありますので、申請前に必ずご相談ください。

申請期間　11月２日㈪～先着順・予算到達次第終了

廃残農薬を収集します

問 出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会（鹿児島いずみ農業協同組合資材課内）☎ 64-2632
農政林務課　農政管理係　☎ 73-1142

回収日　11月11日㈬

収集時間・場所

- JA 三笠野菜集荷所　11:00 ～ 12:00
- JA 阿久根事業所　13:30 ～ 14:30

収集料金　農薬の種類により異なります。収集費用は、現金でのみの支払いとなります。

注意点　中身がこぼれる場合がありますので、農薬の容器や粉状のものは必ず袋に入れてお持ちください。

漁業操業に必要な燃料購入費を補助します

問 環境水産課　水産係　☎ 73-1162

燃油価格の高騰による市内漁業者への影響を緩和し、経営の維持継続を支援するため、漁業操業に必要な燃料購入費を補助します。

対象者　市内の漁業者のうち、北さつま漁協正組合員で、漁業経営セーフティーネット構築事業（燃油）に加入していない方

対象経費　R8.4 ～ R9.2までに購入した漁業に使用する燃料費

補助金額　１リットルあたり30円

必要なもの　購入数量を確認できる書類の写し

申請期限　令和９年３月５日㈮

尾塚愛実さんに市民栄誉賞を贈呈します

問 総務課　秘書広報係　☎ 72-1088

東京 2025 デフリンピック女子バレーボールで金メダルに輝くなど、数多くの国際大会で活躍し、市民に感動と勇気を与えてくれた尾塚愛実（あいみ）さんの功績をたたえ、市では「市民栄誉賞」を新たに創設し、表彰することを決定しました。



令和８年度
市民表彰式

11月17日㈫ 10:00 ～
風テラスあくね

市民栄誉賞の授与は、市民表彰式内で執り行います。

農業者年金に加入しませんか

問 農業委員会事務局　☎ 73-1249

農業者年金は、厚生年金などに加入していない農業者のための国民年金（老齢基礎年金）に上乗せする積立方式の公的年金です。

加入要件　次の全てを満たす方

①国民年金１号被保険者　②年間60日以上農業に従事
③20歳以上60歳未満

保険料　月額２万円～６万７千円

特徴　①終身年金で死亡一時金あり
②一定の要件で保険料の国庫補助あり
③運用益は非課税で保険料は全額社会保険料控除の対象、受給時は公的年金等控除の対象になるなど税制面で優遇措置があります。

肥料価格高騰の影響を受けている生産農家を支援します

問 農政林務課　農政管理係　☎ 73-1142

肥料価格の高騰による市内農業者への影響を緩和し、農業経営を支援するため、肥料の購入費を補助します。

対象者　市内農業者または市内に本社を置く農業法人

対象経費　事業総額4,000円以上の農業用肥料購入費（R8.4 ～ R9.1購入分）

補助率・上限額　購入額の４分の１以内・上限15万円

申請期限　令和９年２月26日㈭

申請方法など

鹿児島いずみ農協で購入し、同農協の口座がある方

▶ 農協を介して補助金を支払います。通帳の写しなどを農政林務課に提出してください。

鹿児島いずみ農協の口座をお持ちでない方、農協以外の店舗で購入した方

▶ 農政林務課に直接申請してください。

第79回 阿久根市総合文化祭を開催します

問 生涯学習課　文化係　☎72-1051

演芸・展示の２部門で、阿久根市総合文化祭を開催します。ご家族ご友人をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

日時　11月７日㈯　展示の部　9:00 ～ 16:00
　　演芸の部　13:00 ～ 15:45
　　11月８日㈰　展示の部　9:00 ～ 16:30
　　演芸の部　11:00 ～ 16:05

場所　風テラスあくね　ホール・ロビー

料金　無料



令和９年二十歳のつどいを開催します

問 生涯学習課　社会教育係　☎72-1051

日時　令和９年１月４日㈪

場所　風テラスあくねホール

対象者　**H18.4.2 ～ H19.4.1生まれの方のうち**

- 阿久根市に住民登録をしている方
- 過去、阿久根市に在住していた経験があり、本市での「二十歳のつどい」参加を希望される方

申込締切　12月４日㈮

申込方法　生涯学習課　社会教育係にお電話いただくか、二次元コードからお申し込みください。

秋の全国火災予防運動が始まります

問 阿久根消防署　警防課　☎72-0119

11月９日㈰ ～ 15日㈯の1週間、**秋の全国火災予防運動**を実施します。秋から冬にかけては暖房器具の使用などにより火災が発生しやすくなります。火災から大切な命と財産を守るために、日頃から火災予防を心掛けましょう。

万が一、火が出たときには、無理に一人で消そうとせず、隣近所に火事を知らせ、速やかに**「119番」**をしてください。火災は、ちょっとした不注意から発生することがあります。この機会にご家庭の火の元や住宅用火災警報器などを確認し、家族みんなで火災予防について考えてみましょう。

犬の登録・狂犬病予防注射をしましょう

問 環境水産課　生活環境係　☎73-1219

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬を飼っている方は、**犬の登録と毎年１回の狂犬病予防注射が義務付けられています。**未注射の犬がいる飼い主の方には、個別に通知書をお送りしていますので、集合注射の会場へお越しいただくか、動物病院で必ず注射を受けてください。

料金　注射料金（１回につき）3,400円
　　犬の登録（生涯１回）　3,000円

集合注射の日程

期日	場所	時間
10月31日㈮	脇本地区公民館	9:00 ～ 9:10
	西目地区集会施設	9:40 ～ 9:50
	風テラスあくね駐車場	10:05 ～ 10:15

出水地区の動物病院

阿久根市	永田動物病院	☎72-1900
出水市	北野動物病院	☎63-3644
	川本動物病院	☎62-6212
	ささき動物病院	☎63-8830
長島町	すくすく動物病院	☎86-0275

「学校規模適正化基本方針に対する意見」アンケート調査結果のお知らせ

問 教育総務課　総務係　☎73-1257

市内小・中学校の統・廃合に関して、令和７年12月から令和８年５月にかけて「学校規模適正化基本方針に対する意見」に係るアンケート調査を実施しました。

保護者や地域の皆さまから多くの貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。アンケートの集約結果については、市ホームページで公開していますので、ご覧ください。

いただいたご意見をもとに、子どもたちにとってより良い教育環境となるよう引き続き検討を進めていきます。なお、今後におきましても、皆さまへの説明やご意見をお伺いする場として、説明・意見交換会などを実施していく予定です。

[市ホームページへの掲載内容]

- アンケートの周知方法・回答数など
- アンケート集約（保護者）
- アンケート集約（区長・地域）
- 区意見集約別紙

集約結果はこちら

10月は「かごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間」

生活習慣の見直しを呼びかける「かごしま健康イエローカードキャンペーン」を展開しています。慢性腎臓病（CKD）は、腎機能の低下や蛋白尿が続くなど腎臓の異常がある、成人の５人に１人がかかっている病気です。悪化すると、人工透析が必要な場合や心筋梗塞、脳卒中などの生命に関わる病気の危険因子にもなります。減塩（１日食塩摂取量７ｇ未満）、禁煙、バランスのいい食事、適度な運動など生活習慣の改善に取り組み、早期発見のために健診を受診することが大切です。

問 県庁健康増進課
☎ 099-286-2717

依存症のことで悩む家族等のつどい

家族や身近な方の依存症のことで悩んでいる方へ。同じ悩みを持つ方や依存症の回復者、保健師などのスタッフと一緒に語り合い、対応方法を考えてみませんか。

日時▶それぞれ 14:00 から毎月開催
11月12日㈬、12月10日㈬、
１月14日㈬、２月10日㈬、
３月11日㈬
場所▶出水保健所　１階相談室
申込方法▶参加を希望される方は、事前にご連絡ください。
申込先▶出水保健所　保健係
☎ 0996-62-1636

税を考える週間「税制研修会」を開催します

（公社）北薩法人会による税を考える週間「税制研修会」を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

日時▶11月13日㈭ 16:30 ～ 18:50
会場▶ホテルキング
料金▶無料
第１部　演題「暮らしと税」
講師　出水税務署署長　菊田一仁さん
第２部　演題「笑顔をつなぐチカラ～熊本地震×東日本大震災の経験から～」
講師　防災クリエイター / 歌う♪防災士　柳原志保さん

問 （公社）北薩法人会事務局
☎0996-62-1338

10月は「鹿児島県ピンクリボン月間」

県では、毎年10月を「鹿児島県ピンクリボン月間」と定め、乳がんに関する正しい知識の普及啓発を行っています。乳がんは、女性に一番多いがんで、一生のうちに約９人に１人がかかると言われていますが、早期発見・早期治療で約９割が治ります。

日頃から乳房の変化に気を付け、変化に気付いたら、すぐに医師へ相談しましょう。また、40歳以上の女性の方は、２年に１回乳がん検診を受診しましょう。

問 県庁健康増進課
☎ 099-286-2721

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」

◀ 親子のための相談 LINE

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。虐待かもと思ったら、こども家庭庁の児童相談所全国共通３桁ダイヤル**「189（いちはやく）」**や、親も子も悩みを相談できる**「親子のための相談 LINE」**を運用していますのでご利用ください。

11月 マイナンバーカード休日窓口の開設

日時　11月21日㈯ 8:30 ～ 12:00
前日までの事前予約制
予約　市民課 住民年金係 ☎ 79-3122

「移動ねんきん相談所」を開設します

国民年金・厚生年金・船員保険・共済年金などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。川内年金事務所の職員が対応し、相談は無料です。事前予約が必要ですので、希望する方は「氏名・基礎年金番号・相談内容・電話番号」を控えて市民課 住民年金係へご連絡ください。

日時▶11月19日㈭　9:30 ～ 15:30
場所▶風テラスあくね交流室３
持参するもの▶印かん、年金手帳、年金証書、ねんきん特別便・定期便など
予約期間▶11月４日㈫～11月12日㈭

問 市民課 住民年金係 ☎73-1218

ほくさつ障害者就業・生活支援センターによる出張相談会

障がいのある方の就職や生活、企業の障がい者雇用について、ほくさつ障害者就業・生活支援センターの職員が相談に応じます。「就職活動はどうしたらいいの？」「障がいを理解してもらえない」など日々の悩みや困りごとがありましたら、この機会をご利用ください。予約は不要ですが、時間指定をしたい場合はご予約ください。

日時▶11月10日㈪ 13:00 ～ 15:00
場所▶風テラスあくね交流室４・５
料金▶無料

問 ほくさつ障害者就業・生活支援センター　☎0996-29-5022

有料広告

トラクター・重機
トラック・農機具
古くても、壊れてても、不動車でも
見積り無料 どこでもかけつけます！
どこよりも高く買い取ることを目指しています!!
広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。
TEL:0986-77-9092
農機具高価買取専門店 アヴァンティ Avanti
古物商許可 第951040015111号
携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

有料広告

力を貸して下さい！
南誉 Minami Kyushu Security Patrols
事務員同時募集(当社規定)
直行直帰です！
男女・年齢・学歴・給与・制限ナシ！
★週に２日～５日自由に選べます
★日給: 8,800~10,000円 他各種手当て有り
★元気な方なら誰でも出来ます(研修有り)！
南九州警備 株式会社　阿久根市新町１５番地　0996-72-0080

北薩広域行政事務組合　エコリア北薩リサイクルセンター
0996-84-4111

北薩広域行政事務組合

エコリア北薩 リサイクル祭り

回収した不用品を修理・再生して“配布”

▶ リユースの日などで回収した不用品を抽選で配布。
▶ 数量限定で書籍や衣類の無料配布も実施。

展示応募期間　11月24日(火)～29日(日)　10:00～16:00

場所　ストックヤード（旧環境センター跡地）
阿久根市多田3771-1

対象者　阿久根市・出水市・長島町在住の方で応募は品目ごとに1人1回

展示品　展示期間2週間前に北薩広域行政事務組合HPへ掲載 ▶

「リユースの日」

家庭で不要になったものを“回収”

日時　11月1日(日)　9:00～12:00

場所　リサイクルセンターエコリア北薩
出水市野田町上名6499-9

対象者　阿久根市・出水市・長島町在住の方

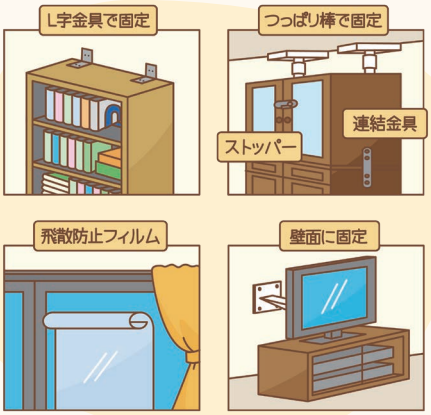
注意
▶布類は透明な袋に入れる　▶自転車は防犯登録を抹消
▶回収のみを行い、無料配布などは実施しません

持ち込めるもの
食器、家具、工具、家電、ゲーム、雑貨、自転車、着物・洋服（下着除く）、絵本などの「次の人がそのまま使えて、使うのに不自由しないもの」

持ち込めないもの
冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、エアコン、テレビ、パソコン



詳しくはこちら



防災豆知識

このコーナーでは日頃から備えなければならない防災に関する豆知識などをご紹介します。

問　総務課　危機管理係　☎73-1210

地震に備えて

日本は複数のプレートの境界付近に位置しており、地震が多く発生しています。今回は地震への備えの一例を紹介します。



⚠家具類の転倒対策をしましょう

- 本棚やタンスは重いものを下の方に収納し、重心を低くする。
- 食器棚などの中身がすべり出さないよう落下防止部品を活用する。

⚠非常用品を準備しましょう

非常食、貴重品、懐中電灯などをまとめた「非常用持ち出し袋」を用意する。



⚠地震が起こったときの行動を想像しておきましょう

- 家族や近所の方と安否確認の方法や集合場所を話し合う。
- 防災マップなどで津波のリスクや避難所までの経路を確認する。
- 避難訓練に参加して避難時の行動を身に付けておく。

地震への備えをすることで身の安全を守るだけでなく、日常生活の安心や人とのつながりを感じることができます。まずは身近な方と地震についてお話しすることから始めてみてはいかがでしょうか。

キギョウノ扉

株式会社 タイセイ工務店

あくねの企業の魅力を紹介

16

阿久根の企業をご存知ですか？

皆さんが暮らしている阿久根市にはたくさんの企業があることをご存知でしょうか？

就職を考える学生さんはもちろん、その親世代も意外と阿久根にある企業が何をしているか知らないことも多いと思います。このコーナーでは市民の皆さんに地元企業・働く人の魅力をお伝えします。

第16回目は、公共施設や民間建築物の建設、土木工事など幅広い事業を手掛け、安全で快適な住まいづくりと地域社会の発展に貢献している、株式会社タイセイ工務店をご紹介します。



会社について教えてください！

当社の事業の柱は、注文住宅などの住宅建築、アパート、マンション、工場、福祉施設といった大型建築、そして学校や公共施設、道路などの公共工事の3つです。阿久根市内では建築・土木ともにAランクの格付けをいただいており、北薩エリアでは建築分野でトップクラスの実績を積み重ねてまいりました。

特色は、設計から施工、引き渡し後のアフターメンテナンスまでを自社で一貫して行う体制です。社内には一級建築士や一級施工管理技士などの有資格者が多数在籍し、自社大工も抱えているため、住まいの小さなご相談から大型工事まで幅広くお応えできます。近年も、培ってきた技術力と信頼を強みに事業の幅を広げています。



株式会社 タイセイ工務店
従業員の皆さん

1966年の創業以来、地域に愛される工務店として今年で創業60年を迎えました。

ズバリ！会社の魅力は？

「安心・安全な居住空間を提供することで社会に貢献する」これが当社の理念です。設計から施工、引き渡し後のメンテナンスまでを自社で一貫して行える体制と、北薩地域でも有数の総合力が当社の強みです。合言葉は「建ててからが本当のお付き合い」。お引き渡しがゴールではなく、そこから何十年ものお付き合いが始まると考えています。60年にわたり地域の皆さまに選んでいただけたのは、この姿勢を守り続けてきたからだと思っています。社内は20代から70代まで、年齢の壁なく働けるアットホームな職場です。



株式会社　タイセイ工務店

事業内容	建設業
従業員数	33人
勤務時間	8:00～17:00
休日など	週休2日制（112日）
所在地	波留1074番地1
電話	72-0014
ホームページ	http://taiseikoumuten.jp/

若い世代へのメッセージ！

自分が携わった建物は、何十年もこのまちに残ります。通学路の学校、家族と出かける施設、そして誰かの住まい。その一棟には、設計する人、現場をまとめる人、手を動かす人、それを支える事務の人が関わっています。どの仕事も、はじめは誰もが未経験からのスタートでした。経験豊富な先輩が丁寧に教えますので、学ぶ意欲さえあれば大丈夫です。ぜひ一緒に、阿久根の未来をつくりましょう。



市では、企業の魅力を発信し、市内企業への就業促進や人材確保を目的として、市ホームページで企業紹介を行っています。

企業紹介記事についてのお問い合わせ
商工観光課 商工観光係（☎73-1278）



「絵」に支えられてきました」。そう話すのは、髙木カズヱさん83歳。60歳の頃、市の絵画教室に参加したことをきっかけに絵を描き始めました。現在は、教室で出会った仲間4人と自分たちで講師を探して絵を習っており、仲間と談笑しながら絵を描く時間が、髙木さんの楽しみの一つだそうです。作品は、一度描いて終わりではなく、納得するまで何度も手を加えながら、少しずつ仕上げていきます。

これまで市の洋画展では、市長賞や議長賞、教育長賞を受賞し、県知事賞にも輝いたことがある髙木さん。夫を亡くし、悲しい気持ちで過ごしていたときも、絵を描くことが心の支えになり、「絵がなかったら、どうなっていただろう」と当時を振り返ってお話しくださいました。

現在はバッキンガム宮殿へ向かうバスの車窓から見た風景を制作中です。写真を眺めながら、そのときの景色を思い出して筆を進めます。仲間と笑い合いながら絵を描く時間を楽しむ髙木さん。その朗らかな笑顔からも、絵と仲間を大切にしていることが伝わってきました。

VOL.55（新町区）
髙木 カズヱ さん（83）

「あくねの元気者（げんきもん）」大募集！ 75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。
問 介護長寿課　高齢者支援係 TEL 73-1241 ／ FAX 73-0297 ／ MAIL　korei@city.akune.kagoshima.jp

移住コーディネーターだより

今月のトピック
移住者の声

一度離れたから、見えたもの。

こんにちは！移住コーディネーターの齊藤です。

今回は、県内外での経験を経て、ふるさと阿久根へUターンをした松木大作さんをご紹介します。松木さんが阿久根へ戻ろうと考えたきっかけの一つが、親族から受け継いだ築約100年の古民家でした。

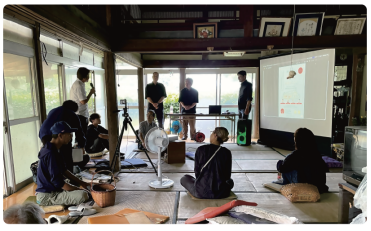
一度阿久根を離れ、ほかの地域のまちづくりに触れたことで、海や食といった分かりやすい魅力だけでなく、古い家や集落、昔から続いてきた暮らしにも、阿久根ならではの価値があると感じるようになったそうです。

現在は、受け継いだ古民家を、昔の暮らしを体験できる宿や交流の拠点として活用することを考えています。囲炉裏を復活させる催しや、地域の人と一緒に家を整える機会もつくりながら、建物だけでなく、そこに残る歴史や暮らしも次の世代へつなげていきたいと話します。

「地域に新しく何かをつくらなくても、今ある建物や文化、人とのつながりから始められることがあります」。

一度離れたからこそ見えてきた、ふるさとの魅力。松木さんは、これまでの経験を持ち帰り、阿久根で新しい一歩を始めようとしています。これからも、一人一人の暮らしに目を向けながら、阿久根の移住についてお伝えしていきます。





移住定住・空き家相談窓口

阿久根市 企画推進課
〒899-1696 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地
0996-73-1214 直通
kikaku@city.akune.kagoshima.jp

2026
10月号
Vol.44

地域おこし協力隊通信

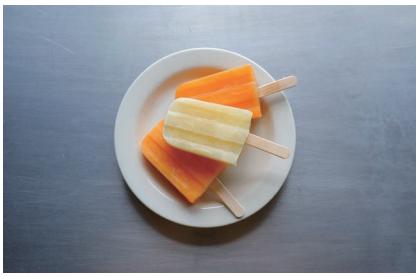
阿久根の美しい自然の中で、魅力を再発見し、得意を生かして阿久根を盛り上げたい。活動の様子をお伝えします。

アイスキャンディーとシロップを製造しました

少し時期が遡りますが、この夏に取り組んだ活動をご紹介します。阿久根市内の規格外品を活用し、アイスキャンディーとシロップの製造・販売を行いました。アイスキャンディーには阿久根市内で栽培されている柑橘とパッションフルーツなどを使用。素材そのものの味を大切にして、甘味だけでなく果肉の食感や酸味、ほろ苦さも感じられるように、手作業で一つずつ丁寧に作っています。７種類製造したフレーバーのうち、「サワーポメロヨーグルト」が一番の人気でした。また、パッションフルーツで作ったシロップは炭酸や水で割って飲んだり、かき氷にかけたりとお好みに合わせて楽しんでいただけるようにしました。どちらも「道の駅阿久根」にて販売中です。製造できる数に限りがあり今期は限定的な販売でしたが、今後も改良を重ね、規格外品などを活用した新しい加工品づくりに継続的に取り組んでいきたいと思います。

地域おこし協力隊　清野







阿久根市地域おこし協力隊 Facebook、Instagram もあります。
協力隊への連絡は　（株）まちの灯台阿久根（☎ 0996-72-3646）まで

台南さんぽ ～歡迎來台灣～

No. 16

阿久根市と友好交流都市の台湾・台南市善化区。地域おこし協力隊として活動する台南出身の張さんが、その魅力を紹介していきます。

十鼓文創園区（じゅうこぶんそうえんく）

古い製糖工場が文化とアートの空間に

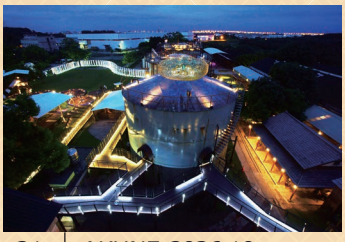


台南市仁徳区（じんとく）にある「十鼓文創園区（じゅうこぶんそうえんく）」は、約 100 年前の製糖工場を再生した文化施設です。園区の前身は、1909 年に日本の「台湾製糖株式会社」によって設立された「車路墘（しゃろけん）製糖所」。1910 年から砂糖の生産が始まり、長年にわたり台湾の製糖産業を支えてきました。

現在、約 7.5 ヘクタールの広い園内には、日本統治時代に建てられた倉庫や製糖工場など 22 棟の建物が残されています。古い建物や製糖設備をできるだけ生かしながら、新しい文化・観光施設として生まれ変わったところが、この園区の大きな特徴です。園内では、台湾を代表する十鼓撃楽団（じゅうこげきがくだん）（Ten Drum Art Percussion Group）による迫力ある太鼓の演奏を楽しめるほか、かつて砂糖の製造に使われていた巨大な糖蜜タンクや工場設備を利用した施設、空中歩道などもあります。

さらに、約 3,000 冊の本が並ぶ「魔法工場」や「魔法列車」など、まるで物語の世界に入り込んだようなエリアもあり、歴史的な産業遺産と現代のアートやエンターテインメントが一つの空間に共存しています。

「昔の建物を残す」だけではなく、新しい魅力を加えながら次の世代へつないでいく十鼓文創園区。台南の歴史と新しい文化の両方を感じることができる場所です。







全国市町村教育委員会連合会から表彰

令和７年まで阿久根市教育委員会委員を務めた大瀧孝夫さんと古賀正男さんが、全国市町村教育委員会連合会から表彰を受け、伝達式が市役所で行われました。

大瀧さんは平成24年３月から令和７年６月までの３期13年４カ月、古賀さんは平成24年６月から令和７年９月までの３期13年３カ月にわたり委員を務め、長きにわたって地方教育行政の振興に尽力された功績が認められ受賞しました。

二人は「学校訪問や学校行事に参加し、子どもたちの元気な姿を間近で見られたことが私たちの原動力となり、委員活動を長く続けることができました」と喜びを語りました。



防犯功労者・交通安全功労者として表彰

塩田知事が会長を務める「鹿児島県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民会議」から、地域における犯罪の防止に貢献した方へ贈られる防犯功労者表彰に仮屋園一徳さん、鹿児島県における交通の安全と事故の防止に貢献した方へ贈られる交通安全功労者表彰に鳥越廣信さんが表彰されました。

仮屋園さんは、阿久根地区防犯協会の地域安全モニターとして平成23年度から現在まで、防犯パトロールをはじめとする地域の防犯活動に献身的に取り組んでいます。鳥越さんは、長年にわたり阿久根地区安全運転管理者を務め、交通安全教室への参加や近隣学校の部活動生へ反射材入りのたすきを配るなど、交通安全思想の普及・啓発に大きく貢献しています。



波留区「神舞」仮奉納

９月９日、鹿児島県無形民俗文化財に指定されている波留区「神舞」の仮奉納が南方神社で行われました。神舞の本奉納は、豊作を願い、８年ごとの旧暦７月28日に行われることとされています。技術を次代へ引き継ぐため、楽（笛と太鼓）は毎年、舞は隔年で仮奉納が行われ、今年は楽のみが奉納されました。

当日は、波留区南方神社神舞保存会の５人が笛と太鼓を奏で、境内に音色を響かせました。

保存会会長の中園修さんは、「今年も無事に仮奉納を終えることができた。今後も、伝統を継承していくための体制づくりを進め、令和12年度の本奉納に向けて取り組んでいきます」と話されました。



九州初！和菓子甲子園で優勝

神村学園高等部調理科パティシエコース３年で阿久根中学校出身の栗林愛依さんと、ペアを組んだ東條光佑さんが、８月25日に大阪府で開催された「第17回全国和菓子甲子園」で優勝し、九州勢として、また同コースとしても初の全国制覇という快挙を成し遂げました。当大会は「スポーツ×和菓子」をテーマに、手軽に栄養を補給できる和菓子を考案するもので、38校から110作品が応募。選考を勝ち抜いた12校が決勝大会で腕を競いました。２人が考案した「王柑」は、卵を使って蒸した生地とゆずジュレを黄身あんで包み、上部にはローリエを煮出したジュレを合わせた一品です。

栗林さんは「見ても食べても笑顔になってもらえるようなお菓子を作れるパティシエになりたい」と将来の夢を語りました。


栗林さん　東條さん



◀王柑　運動後にリラックスしてもらえるよう、ゆずの香りと酸味を生かしている。

４コマ漫画で伝える、認知症への理解

「認知症を理解し一緒に歩む県民週間（９月20日～26日）」に合わせ、市役所玄関ホールで認知症に関するパネル展示を行いました。展示では、認知症について知ってもらうため、市内の中高生が描いた４コマ漫画も紹介されました。漫画を描いたのは、鶴川内中学校３年の淵上惺矢（せいや）さん、同１年の下路小陽（こはる）さん、鶴翔高校１年の三腰陽太（ひなた）さん。物忘れや食事、予定の管理など、認知症の人との日常の場面を題材に、それぞれの視点で分かりやすく表現しました。

三腰さんは「４コマ漫画も認知症について描くのも初めてだったので、症状を調べながら描きました。認知症は誰でもなるかもしれないものなので、身近なこととして知ってもらいたいです」と話しました。



阿久根温泉まつり 2026

地域の温泉をPRしようと市内青年団体などで構成される実行委員会が企画し、３回目となる「阿久根温泉祭り2026」が９月12日に大丸公園周辺で開催されました。

会場では、温泉をためた大きな甕（かめ）やタンクが道路に並び、風呂桶や水鉄砲、噴射機を使って温泉をかけ合う「ぶっかけ祭り」が行われ、子どもも大人も全身びしょ濡れになりながら思い切り温泉をかけ合いました。

ステージでは、温泉音頭パレードやダンス、アーティストによるパフォーマンスなどが披露され、クライマックスには、お笑いタレントの井手らっきょさんも登場し会場を盛り上げました。

実行委員長の川畑輝薫（てるひで）さんは「阿久根の温泉を市内だけでなく、市外の人にも知ってもらいたい。みんなが笑顔になってくれたらうれしいです」と話しました。





桐野地区で十五夜行事

９月25日、中秋の名月に合わせ、桐野地区で半世紀以上続く十五夜行事が行われました。

区内の子どもたちが車に乗り込み、地区内の各家庭を訪問。住民と言葉を交わしながら、玄関先に用意された団子やお菓子、みかんなどのお供え物を受け取りました。

その後、早馬（はやま）神社では恒例の綱引きが行われ、子どもたちは男子対女子、大人も加わって親子対決などさまざまな組み合わせで力いっぱい綱を引き合いました。会場には笑い声が絶えず、大いに盛り上がりました。

お菓子を用意した大野加根子（かねこ）さんは、「子どもが少なくなっている中で、子どもたちの顔を見ることができるのはうれしい。この地域ならではの行事として、これからも続いてほしいです」と話しました。





手話にふれて、理解を深める

９月23日、国連が制定した「手話言語の国際デー」で、法律で「手話の日」と定められているため、この日に合わせて、風テラスあくねで出水地区聴覚障害者協会と出水地区手話サークルまなづる会によるミニ手話講座が開催されました。

講座では、「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」などの日常で使う簡単なあいさつや、指文字による「あ」から「ん」までの表し方、動物を表す手話などを学び、参加者は、手の動きや表情を確認しながら、手話で自分の名前を表すなど手話を身近に感じていました。

また、夜には、手話のシンボルカラーであるブルーライトで阿久根駅がライトアップされ、手話への理解と普及を呼びかけました。



鶴翔News vol. 136

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」
そこで過ごす生徒たちの活躍を紹介します

体育祭

第22回鶴翔高等学校体育祭を、９月５日に阿久根市総合体育館で開催しました。体育館で行うのは今年で２回目となります。体育祭は学年別対抗で、１年生は黄団、２年生は赤団、３年生は青団に分かれ、９つの種目で競った結果、３年生が優勝しました。３年生の寺川楓(かえで)さん（川内北中卒）は、「今年の体育祭は、私にとって思い出に残る体育祭でした。フォークダンスや競技の練習も短い期間で頑張ってきました。優勝することができたのは、先生方や３年生全員のおかげです。みんな良い思い出ができたと思います。楽しい体育祭をありがとうございました」と語ってくれました。３年生は、これから就職・進学の試験が待っています。優勝の勢いそのままに、頑張ってほしいです。








飛翔塾

９月９日に、１・２年生全員を対象とした「飛翔塾」を行いました。「飛翔塾」は、１・２年生にとって身近な存在である卒業生を講師として招き、現在の様子や高校時代の経験談、進路に関するアドバイスを聞く会です。今回は、７名の卒業生が講師として参加をしてくれました。総合学科２年の徳永安美(あみ)さん（米ノ津中卒）は、「今回の話を聞いて、資格を取ることやコミュニケーションを大切にすることが重要だと思いました。また、あいさつや時間を守ることなど、「当たり前」のことを当たり前できるように、常に意識をして行動することができるように心がけたいと思いました」と語ってくれました。進路を考える上で、良い機会になったと思います。講師を受けてくれた卒業生に感謝です。








10月は食品ロス削減月間

問 環境水産課 生活環境係 ☎73-1219

食品ロスについて

日本では、本来食べられるのに捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が年間約461万トン（令和6年度推計）発生しています。これは1人あたり年間約37キログラム（1日102グラム）の食品を捨てている計算になります。食品ロスを減らすには、家で食品ロスが出ないようにするだけでなく、買い物や飲食店でも食品ロスを減らすことを意識することが大切です。

食品ロスを減らす行動をしてみよう

食品ロス削減に効果的な方法

- 買いすぎず、食べきれる分だけ購入する。
- 家にある食材・食品をチェックする。
- 肉や魚の保存方法を工夫する。
- 外食では「食べきれる量」を注文する。

「てまえどり」運動を実践しよう

商品棚の手前にある商品から選んで買うことで、期限が近い食品もおいしく食べられ、廃棄を減らすことができます。

残さず食べよう30（さんまる）・10（いちまる）運動

市では、平成28年度から「残さず食べよう30・10運動」を実施しています。

この取り組みは、宴会などの席において、乾杯後の30分間と、お開き前の10分間に、再度自分の席に戻って料理を楽しむことを呼びかけるものです。このタイミングで、「もったいない」の気持ちを思い出し、食べ残しを減らせるよう工夫されています。



見守り新鮮情報



半年前、軽自動車の**カーリース**を月2万円で**4年契約**した。しかし先日**入院**し、寝たきりになってしまい**車の運転も出来なくなった**ので車を**返却**しようと思ったら、**解約料金**として約120万円**請求**された。支払う必要があるか知りたい。

（60歳代）

カーリース選びは慎重に

ひとこと助言

◎ カーリースは車の購入とは異なり、リース会社が所有する車を一定期間借りて利用するサービスです。購入した場合に必要な車の代金などの初期費用のほか、維持にかかる税金や点検整備費用などが月々のリース料金に含まれ、毎月定額料金で車を利用できるという特徴があります。

◎ 一方で原則として中途解約ができず、解約できる場合であっても解約料などが生じます。また、走行距離や改造など多くの場合車の利用方法に制限があるなど、車を購入した場合とは異なる点も多いため、まずはその仕組みを理解し、自身の車の利用方法に合っているかよく検討しましょう。

◎ 契約をする場合は、契約期間、支払総額と支払時期、走行距離制限などの条件の有無、中途解約の可否と、可能な場合の解約料、契約満了時の車の返却や残価（車の価格から契約満了時に想定される車の残存価値）の清算方法などの点を中心に、事業者から説明を受け、分からないことがあったら事業者に確認しましょう。

◎ 不安に思った場合やトラブルが生じた場合は、消費生活センターにご相談ください。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター（商工観光課内）
☎73-1278

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

気高きや季節はずれの冬薔薇（ふゆそうび）　志茂宏昭
荒木少尉の志（こころざし）を継ぎゆかん

秋高し精霊蜻蛉が飛び交ひて　坂上磨美
金波銀波を天に織りなす

生き物はすべて己の声を持つ　別府義明
喜怒哀楽の七色の声

人肌を感じて目覚め夢と知る　飛松保子
一人の午後に葉音寄り添ふ

俳句（個人）

霧の朝おぼろに霞む島の影　寺地幸二

俳句（阿久根俳句会）

季題「藷（いも）・冷やか」

ほくほくと初いも食べる幸せよ　藤脇アイ子

開け放つ今朝のカーテンひんやりす　下薗沙津

床藷も蔓（つる）も喰ふたや戦中派　假屋貞二

藷粥や梅干しひとつ箸二膳　弓木野良子

薩摩狂句（阿ん文旦会）

題「野菜・やせ」

【唱】ばっかい食（く）えば　肥満っ源（もと）じゃが
野菜（やさい）を食（く）え　言（ゆ）どんやっぱい　肉（にく）が好（す）っ　木原音舞

【唱】現代（いまどっ）の　若（わ）け衆ジュースで　野菜（やさい）を摂（と）っ
【唱】腐敗（ふはい）とらんか　せわ心配（しんぱい）飲んじゃ　春男児

【投稿先】〒 899-1696 阿久根市鶴見町 200 番地「阿久根市総務課 広報あくね みんなのうた」コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
メール hishokoho@city.akune.kagoshima.jp ☎ 0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合があります。

図書館だより

☎ 0996-72-0607
9:00 ～ 19:00
休 原則 月曜日

お知らせ

＜11 月の行事＞

バンビ教室	7日（土）
ブックスタート	13 日（金）
子育て支援（折多）	20 日（金）
映画会	21 日（土）
子ども読書の日記念読み聞かせ会	28 日（土）

＜図書館から雑誌のご案内＞

「暮らしの手帖」「コットンタイム」「ムー」など、新しい雑誌が 10 誌増えて、現在 30 誌となりました。
カウンター前に並んでいますので、ぜひ図書館に寄って息抜きをしてみませんか。

電子図書館 おすすめの一冊

わかってるって しもかわら ゆみ（さく）

弟が生まれて、お兄ちゃんになったアライグマの男の子。はりきってがんばるけど、空回りしてお母さんに叱られてばかり。「赤ちゃんだけいればいいんだ」と言ってしまった夜、悪い夢を見て泣き出したのは…。

新刊『安恒』今野 敏（著）



明治 12 年。内務省の若き役人・小野寺正三郎は、赴任先の沖縄で後に「近代空手の祖」と呼ばれる糸洲安恒、その幼馴染み・安里安恒と出会い…。

新刊『失くしても、また』小手鞠 るい（著）



愛猫を失った夫婦、学校図書館で子どもたちに向き合う司書、久しぶりに集う高校の同級生たち、夢を忘れかけた会社員…。

新刊『若冲、川を下る』黒川 創（著）



1767 年春、若冲は長年の友人である相国寺の僧・大典と、京から大坂へ舟旅に出た…。売茶翁、芭蕉、富岡鉄斎らとの交流を振り返りながら、謎に満ちた画家・伊藤若冲の真髄に迫る連作小説。

新刊『どんぐりずぎゅっ』秦 直也（作）



どんぐり、ころころ、どんぐ…りす！どんぐり５人組が、りすと出会って大冒険。最後、ふわーりと飛んでいった先は？子どもが笑顔になる、擬音語・擬態語がいっぱいの絵本。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。

※「うぶごえ」「おくやみ」の掲載記事は、掲載への同意があった方のみ掲載しています。

読者のお便り紹介

阿っくんきいてよ！コーナー

100歳の長寿をお祝い

100歳を迎えられた方の長寿をお祝いし、敬老の意を表するため、長寿祝いを行っています。今年度、市内で100歳を迎えられる方は17人（男性4人、女性13人）です。

9月17日、牛之浜にお住まいの牟禮美代子（みよこ）さんの誕生日に合わせてご自宅を訪問。これまで長年にわたり地域や阿久根市の発展に尽くされたことに感謝と敬意を表し、これからも健やかな日々を過ごされることを願い、お祝い状と長寿祝い金を贈呈しました。



事故なしでお願いします！

秋の全国交通安全運動に合わせ、9月26日、阿久根警察署、阿久根市交通安全協会、脇本錬心館（れんしんかん）剣道スポーツ少年団による「事故なし作戦」が国道389号沿いで行われました。当日は、脇本錬心館の団員12人が参加し、脇本小学校1年の大野心蘭（きら）さんらが、ドライバーに「事故なしでお願いします！」と元気に声をかけながら、梨と交通安全チラシを手渡しました。



岐阜県各務原（かかみがはら）市産業フェスタに出展

災害時相互応援協定を締結している岐阜県各務原（かかみがはら）市で9月26日、「2026かかみがはら元気まつり・産業フェスタ」が開催され、阿久根市も出展しました。

今回、同協定をきっかけに、災害時の支援にとどまらず、産業分野でも両市の交流を深めようと行われ、阿久根市からは水産加工品や農産物などを販売し、購入した方からも大変好評をいただきました。



今月の題字

阿久根



鶴川内中学校3年

（後列）**山口敦士（あつと）、池田幸司郎（こうしろう）、森海秋（かいしゅう）、淵上惺矢（せいや）**

（前列）**福浦茉陽瑠（まひる）、田島茉桜（まお）**

題字・文章作成　**福浦茉陽瑠（まひる）さん**

最近心に残った思い出は、体育大会です。みんなと一致団結して成功することができてうれしかったです。また、最高学年として自分で考えて積極的に行動し、苦手なものにも挑戦していきたいです。

中学校生活最後、友達とたくさん思い出をつくるぞー！

編集後記

今回の特集では、市の子育て支援をすごろく形式で紹介しました。掲載できなかった事業もありますが、改めてたくさんの子育て支援があることを感じました。昔は月何万円と保育料がかかっていたと聞きますが、充実した切れ目のない支援が増えています。子育て世代が安心して暮らせて、もっと子どもの声がにぎわうまちになればいいですね！（森枝）

皆さんは昨年話題になった「ダレカレ」をご存じでしょうか。こちらは、人の認識の「歪み」を体験するインタラクティブノベルです。この作品を通して、認知症について非常に考えさせられました。体験時間も約1時間と短く、涙なしではいられない作品となっていますので、皆さんもぜひ一度体験してみてください。先月が認知症月間でしたので、認知症について考えるきっかけとなればと思い一つ紹介でした。（末廣）

次号（11月号）は、11月17日（火）発行予定です。

人のうごき（9月30日現在）

		前月比
人　口	17,443人	（－37）
男	8,302人	（－21）
女	9,141人	（－16）
世帯数	9,481世帯	（＋3）

●出生　3人／●死亡　28人

●転入　30人／●転出　42人

※その他事由による異動増減　0人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。

市役所・番所丘公園に設置したソーラーパネルで発電した電気量などをお知らせします。

9月の電気地産地消量 151,278 kWh 一般家庭 432 世帯が月間で使用する量

CO2 削減量 68.5 t-CO2 スギの木 4,895 本分が年間で吸収する量

お知らせ

演劇「少年ゴンザ物語」公演

鹿児島弁劇団「げたんは」、鹿児島こども劇団「たけんこ」が出演する手作り創作劇です。子どもから大人、シニアの方まで皆さんが楽しめる演劇になっていますので、ぜひご来場ください。

日時 11月3日（火・祝）
13:00 開演（12:30 開場）

場所 風テラスあくね　ホール

料金 入場無料
（年齢不問）

定員 500 人

主催 鹿児島方言文化協会
・鹿児島弁劇団「げたんは」
・鹿児島こども劇団「たけんこ」
（共催）阿久根市教育委員会、鹿児島県

問い合わせ
鹿児島方言文化協会　☎ 099-281-4919



有料広告



有料広告



有料広告



有料広告



有料広告



阿久根市ホームページ URL https://www.city.akune.lg.jp
阿久根市観光サイト URL https://go-akune.jp
編集／発行 阿久根市総務課秘書広報係
〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
☎0996-73-1211（代表）